

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

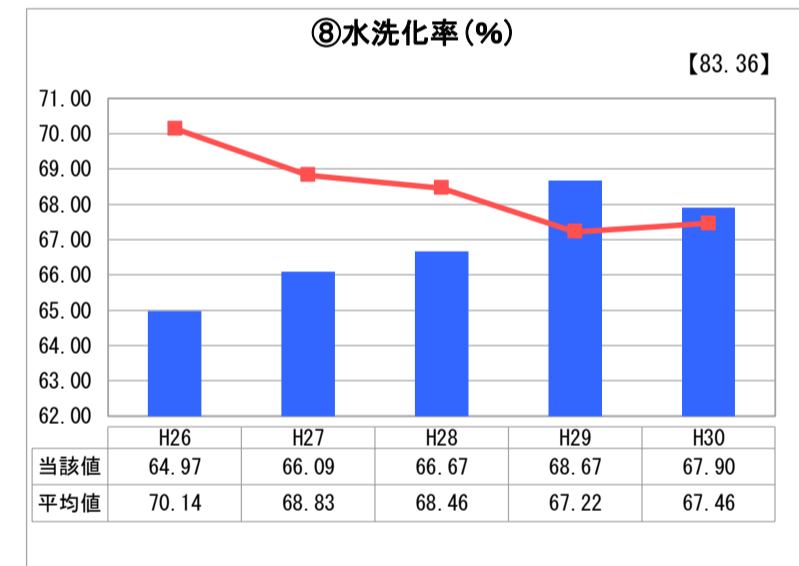
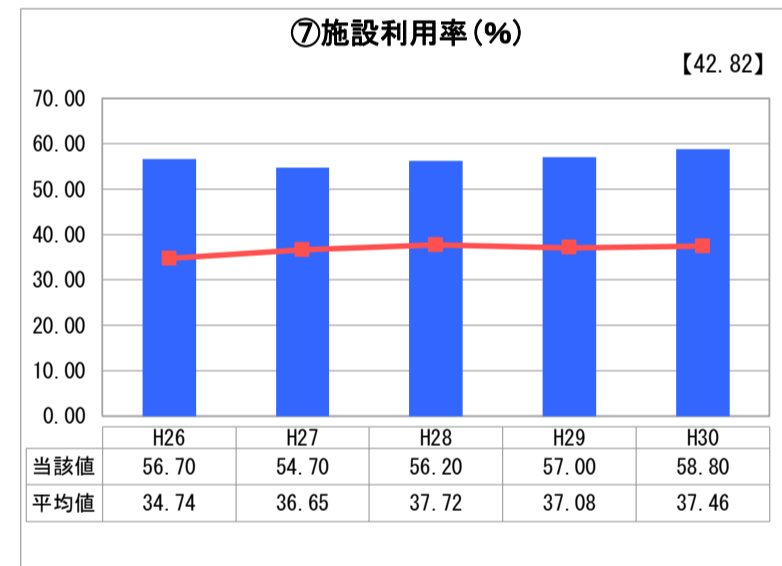
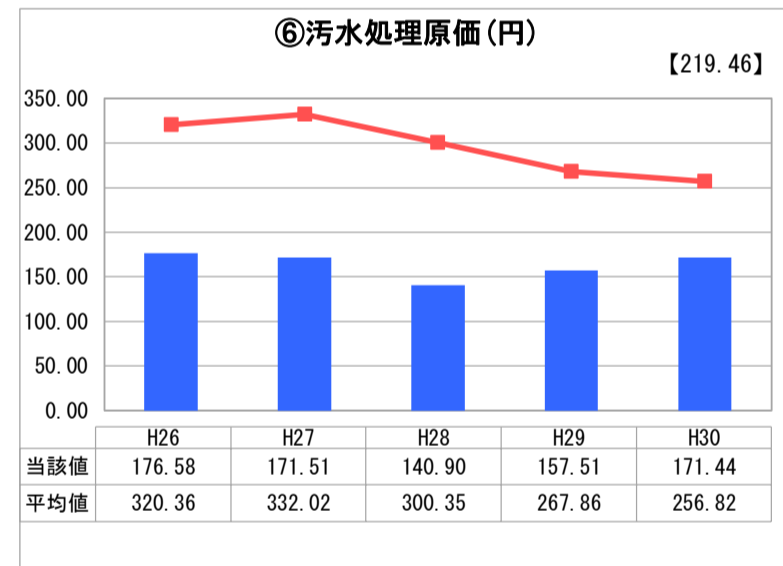
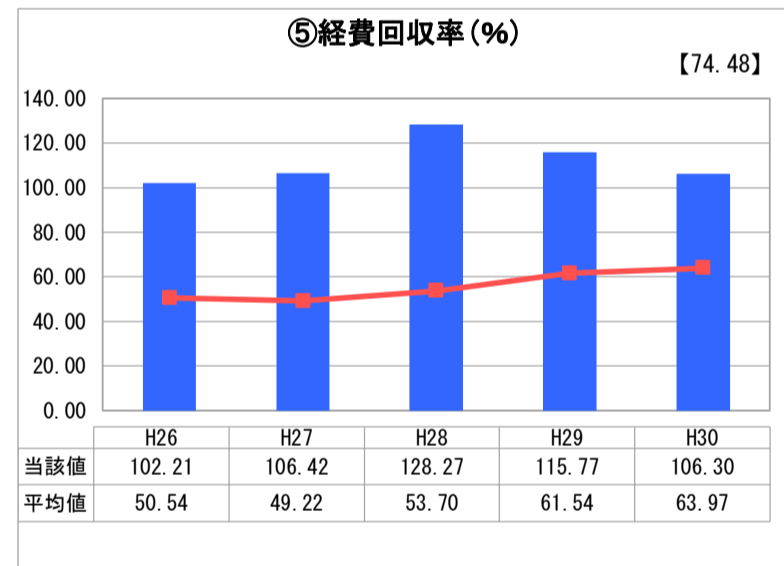
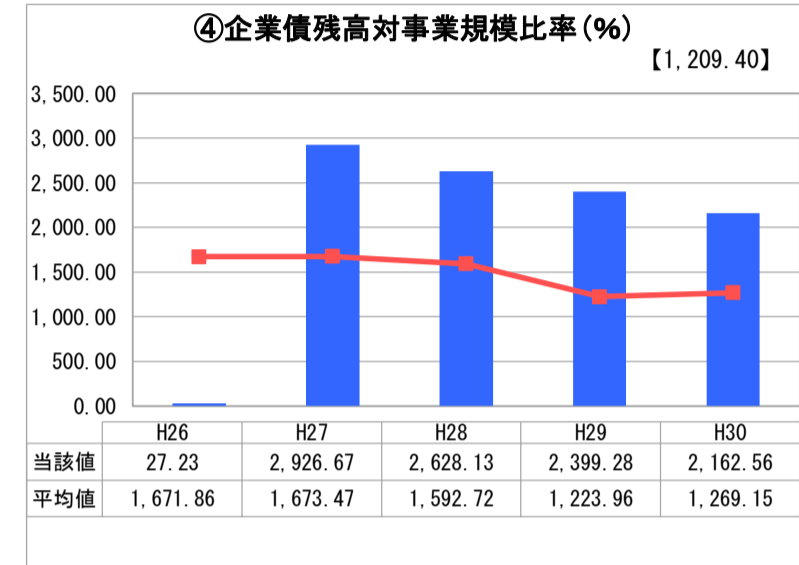
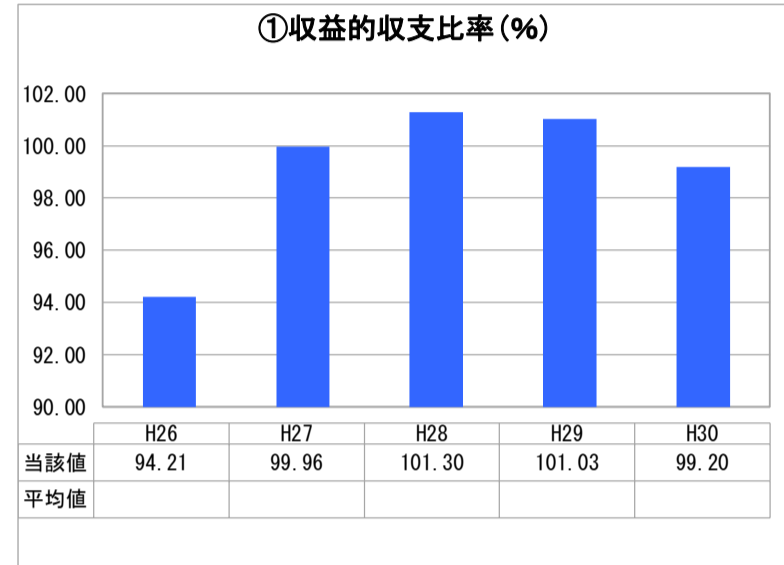
岡山県 久米南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	61.15	103.93	3,564

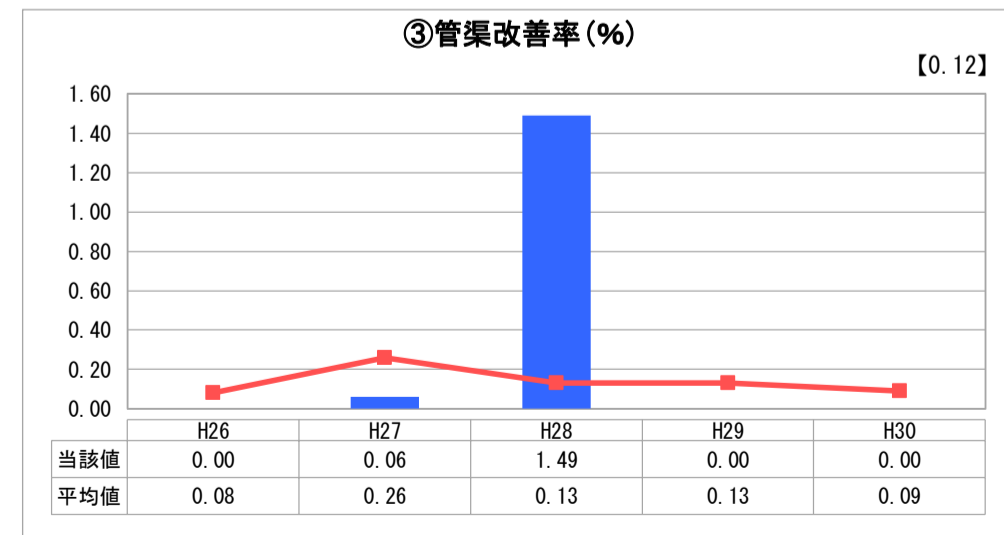
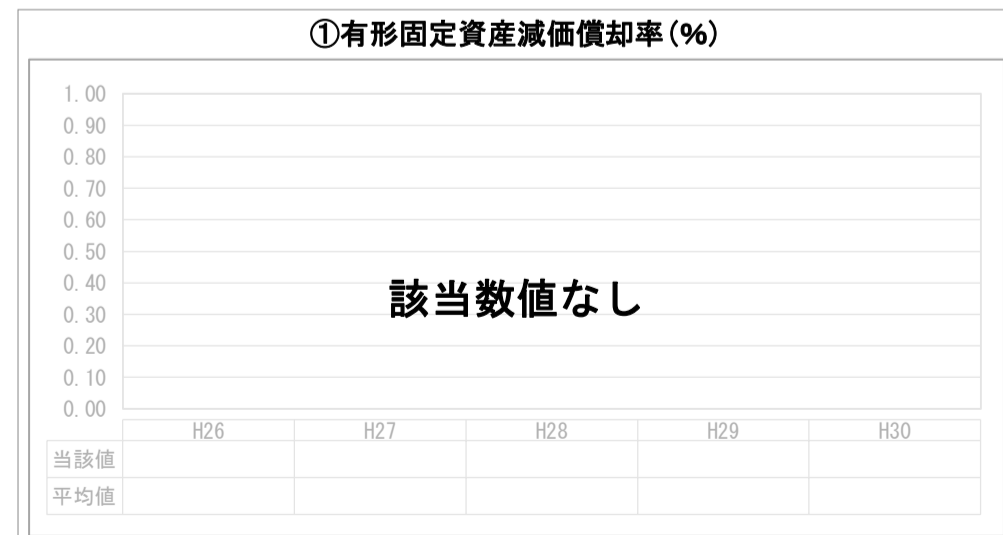
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,877	78.65	62.01
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,953	1.00	2,953.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全化・効率性については、概ね確保されていると思われませんが、水洗化率については、今後も十分な情報提供を行い、下水道への接続推進を行なっていく必要があります。  
 企業債残高については、平成27年度から算出式が変更となったことに併せ、償還期を迎えたことにより高い水準となっています。

### 2. 老朽化の状況について

管渠改善率については、平成28年度に既存敷設管の精査を行い遺漏していた敷設管を計上したことによる増加したものです。  
 管渠の更新投資等については、経営戦略に基づき、施設の長寿命化や計画的な改築・更新等を行い、今後も適切な維持管理に努めます。

### 全体総括

経営戦略に基づいた使用料収納事務の適正化を図るとともに直営作業では困難な保守等について、民間へ業務委託を進め、効率的な施設経営に努めます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。